

定例記者会見 資料	梅雨期における災害防止対策	令和6年5月15日 警備部
--------------	---------------	------------------

梅雨期は、集中豪雨や局地的な大雨により、毎年のように道路の冠水や土砂崩れなどが発生しています。

昨年は、7月に隣県の秋田県において記録的な大雨が発生し、1人が死亡したほか、秋田市中心部の広い範囲が浸水被害を受けました。

いつどこで発生するか分からないのが災害です。次の点に気を付け、梅雨期の大雨災害に備えましょう。

## 1 いざというときの心構え・準備

### (1) 災害危険箇所の確認

地域の災害危険箇所や過去の被災場所の確認をしておきましょう。

### (2) 雨の降り方に注意

豪雨の場合は、災害発生危険性が高まります。気象情報を確認しましょう。

### (3) 避難場所の確認

避難場所まで安全かつ速やかに避難できるように、家族みんなで避難場所と避難経路を確認しておきましょう。

### (4) 「非常持出袋」の準備

荷物は必要最小限にし、すぐに持ち出せる場所に準備しておきましょう。

## 2 避難する場合は

### (1) 早めに自主的に避難しましょう。

危険な場所や避難に時間がかかる場所では、避難指示が発表されていなくても早めに避難しましょう。

### (2) 避難指示には速やかに従いましょう。

災害発生危険性が高くなっています。速やかに避難しましょう。

### (3) 建物の外が安全か確認しましょう。

建物の外に避難する前に、安全を確認し、危険な場合は建物内の安全な場所や近くの高い建物へ避難しましょう。

### (4) 避難時は助け合いましょう。

高齢者や体の不自由な人にも目を配り、みんなで助け合って一緒に避難しましょう。